

法友 For You

2026. 1 No.67

【発行】(公社)伊勢法人会 女性部会広報委員会
〒516-0037 三重県伊勢市岩渕1丁目7-17
伊勢商工会議所5階
TEL 0596-28-5665 FAX 0596-24-8315



外宮第一鳥居

設立40周年、 税の啓発活動事業に柔軟に新たにチャレンジ



部会長
原田 佳代子

新年あけましておめでとうございませう。令和8年の新春を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。旧年中は、伊勢法人会女性部会の活動にご協力頂き誠にありがとうございました。

令和7年度も、女性部会の最重要事業である小学校での租税教室を8校10回開催し、多くの小学生に「税金の必要性、税金がどのように活用されるのか」を学んでいただくことができました。女性部会主催の「税に関する絵はがきコンクール」には、516枚の応募をいただき、また「バス研修」「グループ別税務研修会」を通して自己研鑽し、部会員相互の信頼の輪が事業の回を重ねるたびに強固になっていくことを確信致しております。今年、女性部会設立40周年という大きな節目を迎えます。昨年度より実行委員会を立ち上げ、これまでの先輩方の情熱あふれる地域社会貢献活動を再認識し、これからの新しい時代にもって女性部会の活動をどのように行っていくべきかを討議

してまいりました。

本年の干支は、丙午。この年は情熱や変化を象徴する年とされています。

「税の啓発事業をととして、子供が未知にふれ、未来を考える事業にしたい！」

伊勢法人会女性部会設立40周年記念事業「ファミリーコンサート」として税金博士の税金クイズはもちろんのこと、日本センチュリー交響楽団小編成を迎え、文化的な学びと本物の力を知ることにより、児童の将来の進む道を考える一助になればと取り組むことといたしました。例年、夏休みに開催していた児童向けの事業でしたが、児童の予定の多い夏休みを外し、令和8年2月11日(水祝)開催といたします。

新政策が発足し、緊急経済対策補正予算が組まれるような経済状況の中、私たち自らの事業も柔軟に変化に対応していかなければいけません。同様に、女性部会の活動も皆で知恵を出し合い、柔軟に変化しながら地域への社会貢献活動を進めてまいりたいと思います。

昨年同様、税務当局の皆様、親会の皆様、青年部会の皆様、本年も宜しくご指導賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

バス 研 修

「メナード青山リゾートと

高田本山専修寺」

令和7年7月3日(木)

31名にご参加をいただき、バス研修に出かけました。

まずは避暑地でもあるメナード青山リゾートへ、緑の山に囲まれてとても涼しく感じました。レストラン「ラグラース」でミニフレンチをいただきました。

自家製ハーブをふんだんに用いた香り高いフレンチは格別でした。昼食後は綺麗なラベンダーが咲きほこる、ハーブガーデンを自由に散策いたしました。

その後、高田本山専修寺へ

移動し、僧侶に案内していただきながら国宝木造建造物で5番目の大きさを誇る御影堂と、彫刻が素晴らしい如来堂等を見学しました。蓮の花も綺麗に咲いていました。

帰りの車内では恒例の税金クイズでも盛り上がり、疲れも忘れて楽しい時間を過ごしました。

最後に、ご参加、ご協力くださった皆様方に御礼を申し上げます。ご報告とさせていただきます。



時の人



伊勢税務署
副署長
伊勢 まさお 氏
だ ゆき 幸 夫 氏

★ご出身、生年月日をお聞かせください。

生まれも育ちも三重県津市です。

現在は近鉄江戸橋駅の近くに住んでいます。

昭和47年4月4日生まれ(子年) 53歳です。

津市出身ですが、転勤の都度、引っ越すことが多く、

自宅↓①名古屋市長区↓②春日井市↓③名古屋市守山区↓

④久居市(当時)↓⑤名古屋市千種区↓⑥東京都杉並区↓⑦

名古屋市千種区↓⑧津市↓⑨埼玉県和光市↓⑩津市の計10

回で引っ越ししています。

★ご家族構成をお聞かせください。

妻、長女(社会人)と長男(大学生)の4人家族です。

★伊勢にいられたの感想をお聞かせください。

三重県内には8つの税務署があるなかで、四日市、津、松阪の勤務経験があり、今回、伊勢税務署は初めての勤務となります。

伊勢市には、三重県営陸上競技場があり、毎週、休日に練習していたので、とても身近に感じています。

三重県外の勤務が多く、三重の方言を使うことが少なかつたのですが、伊勢の勤務となり、皆様方と地元言葉でとても話やすいと感じております。

★伊勢にいられた前のお仕事を聞かせください。

2年間、税務大学校(埼玉県和光市)の教授として勤務しておりました。

選抜試験で合格した税務職員(本科研修生)に対して、法人税等のゼミ講義、源泉所得税(非居住者等所得)の講義及び簿記学習支援の仕事をしておりました。

★趣味をお聞かせください。

中学・高校と陸上競技部での経験から、45歳から三重県

マスターズ陸上連盟に登録し競技を始めました。

専門種目は、200m・400m・走幅跳び・立五段跳び・やり投げです。

休日は陸上競技場等で練習に励み、試合に出場することに興味としておりましたが、50歳の時に走幅跳びの着地で腰を痛めたことから、現在は腰に負担が少ないランニング、そして、一人で低山の山登りとトレイルランニングをしております。

12月7日(日)の「お伊勢さんマラソン」の5kmの部に参加しました。

伊勢税務署でデザインした「キャッシュレス納付Tシャツ」を着用し、参加した職員が周知・広報に取り組みました！



★座右の銘をお聞かせください。

「努力は無限!」、「自分か

らの行動」

この言葉は高校生の時に部活動の顧問からの教わった言葉です。

部活動だけでなく、この職場に入ってからこの言葉を胸に励みました。

★心掛けておられることをお聞かせください。

感謝の気持ちを伝えることです。

どんな些細なことでも、「ありがとうございます」、「ありがとうございます」、「ありがとうございます」という感謝の気持ちを伝えることです。

ありがたうと言われて、嫌な気持ちになる方はいないと思います。

いい気持ちで仕事を進められるよう、今後も感謝の気持ちを忘れずに心掛けていきたいです。

★印象深い仕事・勤務地をお聞かせください。

税務大学校の勤務経験が3回あり、1回目は教育官補、2回目は教育官、3回目は教授として仕事をしました。この仕事を通じて、全国から集まった職員を知り、多くの教

え子ができたことが宝物です。

その中で一番印象的な仕事は教育官補という仕事で、高校や短大を卒業して間もない職員に対して、1年間の研修指導するものです。

叱ることの難しさを知ることができた仕事であり印象に残っています。

★(公社)伊勢法人会女性部会にメッセージをお願いいたします。

伊勢法人会女性部会の皆様には、租税教室の講師を数多く引き受けていただいております、また、絵はがきコンクールの活動など、積極的に取り組まれており心より感謝申し上げます。

★今後の女性部会に一言お願いします。

女性部会の皆様には、今後さまざまな活動に取り組んでいただきますようお願いいたします。私共も惜しみなく協力させていただく所存でございます。

原田部会長をはじめ、会員の皆様が明るく、楽しく、元氣よく笑顔で盛り上げていただくことを期待申し上げます。

税に関する絵はがきコンクール

伊勢法人会女性部会主催の『税に関する絵はがきコンクール』には516点の応募があり、その中から児童7名が入賞、入選20名、学校賞に小俣小学校が受賞しました。

どれも素敵な絵はがきで入賞・入選作品を選ぶのにも時間がかかりました。

子供たちが少しでも税に対して関心を持つてもらえたらいいなと思いながら、楽しく選

ばせていただきました。

11月上旬から1月上旬にかけて伊勢市役所・志摩市役所・鳥羽一番街・イオンタウン伊勢ラパーク店の4か所で、絵はがきの展示もさせていただきました。

これからも絵はがきコンクールの作品応募を通して、税金が大事だということを感じていただければと思います。

第15回

税に関する

絵はがきコンクール

6年 須地 和也

伊勢市立西郷小学校 6年 西井 花

伊勢市立西郷小学校 6年 黒瀬 陽羽

伊勢市立西郷小学校 6年 池村 彩夢

伊勢市立西郷小学校 6年 橋 奏那美

2026

2027

入選作品

公益社団法人伊勢法人会 女性部会

〈後援〉国税庁・南勢志摩組税教育推進協議会

〒510-0037 伊勢市岩浜1丁目7-17 TEL 0596-28-5665

ポスターと
卓上カレンダーは
入賞者に贈呈
しました！



絵はがき審査会

令和7年10月7日(火)
伊勢商工会議所5階 大ホール



税金展

令和7年11月2日(日)
伊勢商工会議所5F大ホール

令和7年11月2日(日)、伊勢商工会議所5F大ホールで税金展が開催されました。この税金展は税について関心を持ってもらおうと、伊勢税務連絡協議会が毎年11月11日から11月17日の税を考える週間に合わせて、税に関する作品の展示と表彰式を行っています。

表彰式では『税についての作文』『税に関する習字』『税の標語』『税に関する絵はがきコンクール』それぞれの入賞者に賞状が贈られました。心のこもった子どもたちの素敵な作品を通して、多くの



研修委員会

第31回グループ別 税務研修会 勉強会

令和7年11月10日(日)
伊勢商工会議所5F大ホール

令和7年12月1日(月)第31回グループ別税務研修会に向けて、4つのテーマごとの議長と発表者さんの勉強会を開催しました。

正井統括官の詳しい解説で議題の意図を確認し、話し合いの方向性を認識出来ました。



小学校での租税教室

小学校での租税教室を5月から12月まで8校10授業を開催いたしました。児童の皆さんに税金は、自分たちを支えてくれて、みんなが幸せに暮らしている事などを分かってもらい、DVDの「マリンとヤマトの不思議な日曜日」も見てもらい、楽しく勉強をいたしました。

今年度は税務署より、租税教育の推進校等表彰制度による、名古屋国税局長からの、感謝状を伊勢法人会へいただきました。とても光栄な事です。担当する学校も多数ありましたが、講師、補助などたくさんの方々の協力をいただきました。ありがとうございました。

5月28日(水) 厚生小学校



5月20日(火) 修道小学校



5月14日(水) 有緝小学校



6月23日(月) 明倫小学校



6月19日(木) 四郷小学校



6月11日(水) 御園小学校



10月30日(木) 磯部小学校

12月5日(金) みなと小学校



日頃の租税教育へのご尽力ありがとうございます。

国税局長から感謝状をいただきました。



租税教育の推進校等表彰制度により、名古屋

会員募集中

伊勢法人会女性部会員を募集しています。

女性部会へ参加して税の知識を深めて、色んな場面に役立てましょう。

詳しくは、事務局までお問合せ下さい。

納税表彰



★伊勢税務署長表彰
有限会社シモイ電気工事
下井 ちなみ

おめでとうございます

令和7年11月6日
於：伊勢シティホテル

〈敬称略〉

全国女性フォーラム 北海道大会

令和7年9月18日(木)



令和7年9月18日(木)に札幌パークホテルで、「第19回法人会全国女性フォーラム北海道大会」が国税庁課税部長、札幌国税局長、札幌副市長などの来賓も出席され、開催されました。このフォーラムは、女性部会員の資質向上と情報共有を通じて、部会活動を活性化すること



今回の北海道大会のキャッチフレーズは「自然と女性の力で笑顔いっぱい北海道。『明日をつなごう！未来につなごう！』でした。

を目的としており、毎年全国各地で開催され、税を中心とした活動を通じて国や地域社会に貢献することを目指す法人会の女性経営者たちが参加しています。当日は全国から約1,600名の女性部会員が集まり、伊勢法人会女性部会からは原田部会長を含め4名が参加し、女性の活躍が地域社会を支える重要性を再確認しました。

伊藤亜由美氏は大泉洋氏らTEAM NACSが所属、個性派俳優を抱え全国へと活躍の場を広げるプロダクションを運営し、映画・テレビ番組の企画や、北海道産小麦にこだわったベーカリー事業など多方面にて活躍をされています。

広い大地で、素晴らしい経験をさせていただき感謝しております。ありがとうございます。これらの情報を伊勢法人会の事業に少しでも貢献できれば幸いです。



式典では、北海道内の30の女性部会による租税教育活動や社会貢献活動の様子が映像で紹介されました。また、小学生を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」の受賞作品も紹介され、約440点の代表作品が展示されました。

講師として株式会社クリエイティブオフィスキュー代表取締役・プロデューサーの伊藤亜由美氏をお迎えし、北海道の魅力や第一次産業の重要性など特に地方創生に実りあるお話を伺う事ができました。

女性部会設立 40周年 記念事業

日時 令和8年 2月11日(水・祝)



ファミリーコンサート

場所 鳥羽市民体育館サブアリーナ
時間 開場 12時45分
開演 13時30分
終演 15時終了予定

第一部 税金クイズ
第二部 日本センチュリー交響楽団によるコンサート (小編成)

記念式典・懇親会

場所 戸田家

記念式典 開会 17時
閉会 17時45分予定

懇親会 開宴 18時
終宴 19時30分予定

太神宮 あちこち

第22回

鳥居

神宮禰宜 石垣仁久

一、鳥居の語源

神社が神社と認識される施設の代表が鳥居です。中には埼玉県の調神社のようにあえて鳥居を建てない神社や、豊川稲荷のような仏教寺院また天皇陵にも鳥居がありますので、必ずしも神社専用とは限りません。しかし鳥居が神社の象徴であることは間違いな

いでしょう。

鳥居の主用途は神聖な場所の表示で、いわば神社の門の役割をしています。門にしては扉がありませんが、物理的な障壁ではなく、宗教的な境界を示しているのです。

鳥居の由来や語源は諸説あって定説がありません。それだけ起源が古いのです。

中でも、神に捧げた鳥の止まり木に似ているとする説が有名ですが、旧仮名遣いなら「とりゐ」と書き、「ゐ」は居ることから、古語では「鳥がとまっている」という意味もあります。『古事記』に、鳥が枝にいて花や実が食われて枯れることを「鳥居枯らし」

(応神天皇記)という例もあるもので、単純に「鳥が居る」状態が語源かもしれません。

二、神宮の鳥居

鳥居は地方によって様々な様式がありますが、基本的に二本の柱と、笠木(上部の横材)と貫(下部の横材)から出来ています。

神宮の鳥居は笠木に反りがなく断面が五角形、貫の両端が柱から出ないのが特徴で、伊勢鳥居と呼ばれています。

この特徴は雨水除けと考えられ、また式年遷宮により古い姿が伝わったといわれます。

一般に、近世になると祈願成就や神恩感謝のため鳥居を奉納する風習ができ、神社の境内には本来の用途を離れ複数の鳥居が建てられるようになります。

神宮の場合、個人的な奉納を受けない私幣禁断の制があったので、鳥居の数が増加することはありませんでした。

時代による変遷はありますが、内宮には第一鳥居、第二鳥居及び御垣内に中重鳥居の

三基があります(宇治橋東西両詰の鳥居は橋に付属するものなので鳥居の数には入れません)。

外宮は内宮より一基多く、北参道に北御門鳥居があります(これもかつては正式な鳥居とはされていませんでした)。

正宮参拝の直前にくぐるのは、正確には鳥居ではなく、板垣南御門という門です。他の御門のように萱屋根ではないので「於不葺御門」とも呼ばれていました。門にしては扉がありませんが、よく見ると扉が前方に移動したような姿の藩塀が立っています。

三、鳥居がない第一別宮

さて、神宮には、神社が一二五社ありますが、中には鳥居がない例もあります。御酒殿神や御稻御倉神などは、お酒やお米の倉庫に神が祀られた神社ですので、物の搬出入の関係から鳥居が設けられないと考えられます(埼玉県の調神社も伊勢神宮に納める物品の集積所であったので鳥居がないとされています)。

また、別宮の中でも第一別宮である内宮の荒祭宮と、外宮の多賀宮には鳥居がありません。明確な理由は伝わっていませんが、祭神が正宮と同じなので、第一鳥居と第二鳥居は第一別宮の鳥居でもあるとする説は頷けるものがあります。

中重鳥居は戦国時代に御門の代わりに建てられたとい

い、それ以前は正宮にも鳥居がありませんでしたので、正宮に準じる第一別宮に鳥居がなくても別段不思議はありません。

筆者が注目するのは第一別宮の玉垣の存在です。丸柱と二筋の貫からできている玉垣が、第一別宮の周りを囲んでいます。この玉垣があるので鳥居がない、つまり鳥居は玉垣の略されたものと考えられるのです(第一別宮の他に玉垣を備えている瀧原宮・瀧原並宮・伊雑宮・倭姫宮の四別宮があり、それぞれ鳥居がありますが、来歴が異なりますのでここでは触れません)。

四、鳥居の不思議

不思議なことに、日本中でどれが最初の鳥居で、どのようにに広まったのかなど、まったくわかっていません。もしかすると、稲作とともに徐々に伝播したか、あるいは同時多発的に発生したものなのかも知れません。すると玉垣から鳥居が発生したとする筆者

の考えは、「少なくとも神宮の場合は」という前書きが必要となります。

起源も語源も定かではない鳥居が、日本全国に数え切れないほど存在していることは不思議であるとしか言いようがありません。

五、鳥居の礼儀

鳥居をくぐる時には一礼をする習慣は、ここ十数年で広く定着し、今では外国の方でもご承知のようです。鳥居は神社の入り口ですから、出入りの際には一礼をするのは良いことです。

不幸があった場合など、「鳥居をくぐらなければ参拝してもよい」とするのはまったくの誤りです。鳥居をくぐらないということは、神社に立ち入らない、つまり参拝してはいけないということですから(参拝を遠慮する期間は地域によって諸説あるようです)。

荒木田守晨の『永正記』に鳥居内の参道では「不忠義雑談同禁之」とあり、神に失礼な行為と雑談は禁止とあります。神は不敬を享けませんので、慎みの心を持ち静かに参拝するのがよいでしょう。